平成31年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　新規・拡充　**マスタープラン**：　**3つの挑戦**　低炭素　／　**施策番号**　4-1　・　4-2　・　　・　　**局・課名**：産業振興局ものづくり支援課

事業名	**起業・創業支援事業**

事業費（千円）	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額
	78,584	86,947	85,947

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	H　～　H	

事業概要

【目的】

起業・創業をめざしている人及びインキュベーション施設（さかい新事業創造センター〈S－Cube〉、）に入居する起業家やベンチャー企業、中小企業等の新たな事業活動を支援し、地域経済の発展に資することを目的とする。

【内容】

◎さかいスタートアップアクセラレーション事業
1. アントレプレナー育成事業（拡充）
①若者の起業支援（新規）、女性の起業支援（継続）
大学生を含む概ね30歳までを対象として、起業家による講演やアイディアソンの開催等を通じて起業に対する意識醸成を図る。また引き続き、女性の起業を目的に、ｾﾐﾅｰ･ﾒﾝﾀｰﾐｰﾃｨﾝｸﾞを実施する。
②起業家育成キャンパス
起業をめざす人の起業準備活動を支援し、起業家として育成する。
2. アクセラレーション事業
①さかいスタートアッパー集中支援プログラム（新規）
堺市にゆかりのある著名な経営者やベンチャー企業経営者等を「サポーター」として登録し、メンタリング等のハンズオン支援を実施する。
②インキュベーション事業
S-Cube入居企業に対し、ｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝﾏﾈｰｼﾞｬｰ等による事業計画策定支援、課題解決支援等の総合的な支援を実施する。
3. 入居者支援補助
S-Cube入居者に対し、賃料の一部を補助し、創業や新規事業展開等を促進する。

【今年度要求のポイント】

市内経済の活性化を図るため、市内唯一のインキュベーション施設であるS-Cubeを核として新規創業を促す事業を実施する。具体的には若者に対して起業に対する意識醸成を図るほか、起業している方も対象として、各起業家の意欲や成長ステージに応じた支援を実施する。なかでも、新たな取り組みとして、特に成長意欲のある起業家に対しては、本市にゆかりのある経営者等がサポーターとして、メンタリング等を行い、成長を促す支援事業を実施する。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等
さかいスタートアップアクセラレーション事業	66,947	66,947	委託料等
			アントレプレナー育成事業及び
			インキュベーション事業を統合
入居者支援補助金	20,000	19,000	
合計	86,947	85,947	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～30年度）】	【31年度】	【今後予定（32年度～）】
入居者支援とともに起業家の掘り起こしに重点を置く。また、27年度より女性の起業支援を強化した。	若者を対象とした事業を実施する。また成長意欲のある起業家に対して成長を促す集中支援を実施する。	サポーターの増員等検討しながら継続実施。

その他　特記事項

関連事業：

整理番号　：　15　－　1　－　0060